

令和6年度  
千葉大学大学院教育学研究科  
一般選抜学力検査問題

学校教育学専攻  
言語・社会系  
国語教育問題群

選 択 科 目		
共通問題	国語教育基礎	1 ページ～2 ページ
専門領域問題 1	国語科教育	3 ページ
専門領域問題 2	国語学	4 ページ
専門領域問題 3	国文学	5 ページ～6 ページ
専門領域問題 4	書写書道	7 ページ

【 注 意 事 項 】

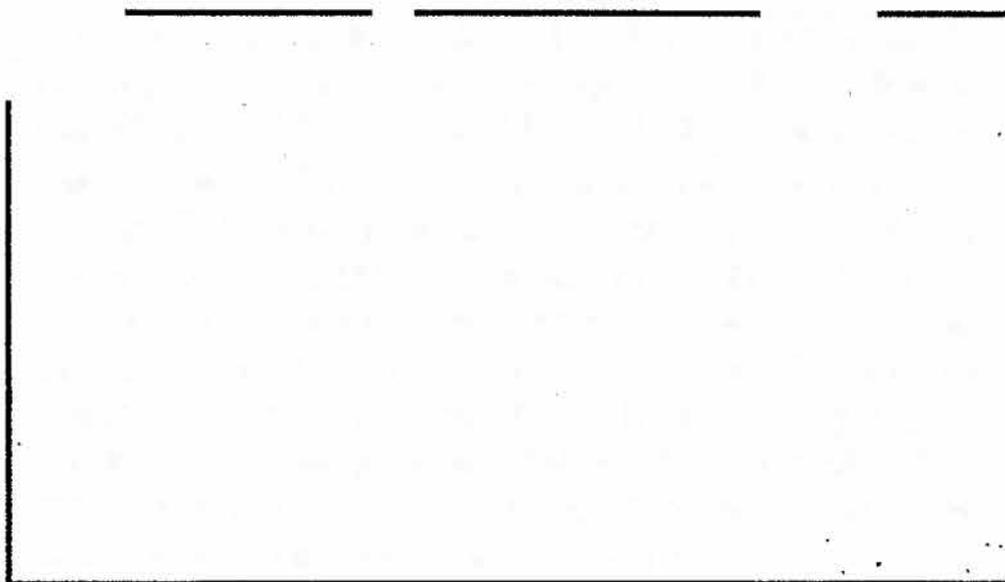
1. 「解答始め」の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この冊子は、表紙を除いて7ページです。選択科目が印刷されています。
3. 試験時間は、10:00～12:00です。
4. 解答用紙は9枚です。すべての解答用紙の所定欄に受験番号を必ず記入すること。記入漏れの解答用紙は採点できないことがあります。
5. 共通問題は、受験生すべてが解答すること。
6. 専門領域問題群の選択は、専門領域問題1(3ページ)から専門領域問題4(7ページ)より1問を選択し、所定の解答用紙に解答すること。
7. 解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
8. 問題冊子は、持ち帰ることができます。

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

選択科目 共通問題 (国語教育基礎)

問題1 次の文章は、Wendy M. Williams による *THE RELUCTANT READER* の序文の冒頭部である。ここでは、本を読むことに消極的な態度を取る娘(メーガン)のことを心配する母親(ミッシェル)の様子がエピソードとして提示されている。本文中の枠線で囲まれた部分 **A** を日本語に訳しなさい。(20点)

著作権保護の観点から、公表していません。



( 出典 : Wendy M. Williams, *THE RELUCTANT READER*. (New York, NY : Warner Books Inc.) 1996, pp.1-2)

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

選択科目 共通問題（国語教育基礎）

問題2 問題1で取り上げた文章中に登場する娘（メーガン）のような学習者が日本にもいると想定した場合、国語科においてはどのような指導を行うことが有効であると考えるか。指導にあたっての具体的な手立て・方法について自分の考えをまとめて述べなさい。（60点）

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

選択科目 専門領域問題1 (国語科教育)

問題1 次の①～⑤より三つを選択し、国語教育の観点から解説しなさい。選択した番号を〔 〕中に記してから答えなさい。(45点)

- ①機能的リテラシー                      ②コンテキスト  
③主体的に学習に取り組む態度              ④小集団読書                      ⑤編集

問題2 中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」（平成28年12月21日）の「第I部 第7章2. 「主体的・対話的で深い学び」を実現することの意義」のなかで、特に「対話的な学び」について、「② 子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「対話的な学び」が実現できているか」と問われている。このことについて、国語科では「対話的な学び」をどのように考えるとよいか、説明しなさい。また、国語科で効果的な「対話的な学び」を実現するためには、どのような学習指導を行えばよいか、具体的な単元を構想して、それを例に挙げながら説明しなさい。ただし、学校種、学年、時間数などは自由に設定してよい。単元展開の形は、一時期にまとめて行う形でもよいし、少しずつ長期間にわたって継続する形でもよい。(75点)

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

選択科目 専門領域問題2 (国語学)

問題1 次の文章は、令和4年度全国学力・学習状況調査の中学校国語の問題<sup>1</sup>「スピーチをする」に関する授業アイデア例「音声の働きや仕組みを意識しながら表現を工夫して話す」のコラムである。内容を日本語学の用語を用いて解説しなさい。(60点)

著作権保護の観点から、公表していません。

(『令和4年度全国学力・学習  
状況調査報告書 中学校国語』  
による)

問題2 次の中から二項目を選び、具体例を挙げて説明しなさい。なお、選択した項目の番号を解答用紙の〔 〕に明記すること。(60点)

- ① 現代日本語の清音と濁音
- ② 常用漢字
- ③ 同音異義語と多義語
- ④ 文節と文の成分
- ⑤ 敬語の3分類と5分類
- ⑥ 四つ仮名の歴史

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

選択科目 専門領域問題3 (国文学)

問題一

大正時代になると、「小曲」と呼ばれる短い詩句で構成された形式の詩が多く歌われ、著名な詩人たちも小曲集を刊行している。このことについて、後の設問に答えなさい。(六〇点)

設問一 【A】と【B】の小曲の作者名をそれぞれ漢字で答えなさい。なお、【A】は『抒情小曲集』(大

正7年、感情詩社)、【B】は『純情小曲集』(大正14年、新潮社)に収められている。

設問二 【A】の波線部「きそよりもなほ萌えづるげ」の意味を詩句を用いながら説明しなさい。

設問三 【A】と【B】は共に「前橋公園」を舞台としており、【A】の作者は旅で前橋を訪れ、【B】の作者は前橋が「故郷」である。【B】は先行する【A】の「前橋公園」のイメージをどのように転換してみせたか。【B】における「故郷」の意味に触れながら、わかりやすく説明しなさい。

著作権保護の観点から、公表していません。

(「前橋公園」『抒情』による)

(「公園の椅子」『純情小曲集』による)

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

選択科目 専門領域問題3 (国文学)

問題二 友には、次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。(六〇点)

設問一 傍線部を現代語訳しなさい。

設問二 第二段落の内容を、わかりやすく要約しなさい。

設問三 『徒然草』第十二段に記された友人観について、あなたはどのように考えましたか。筆者である兼好法師に、あなたの考えを伝える文章を書いてください(話し言葉にする必要はありません)。

『徒然草』第十二段による

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

選択科目 専門領域問題 4 (書写書道)

問題1 書体の変遷の観点から、「大篆」について説明しなさい。(60点)

問題2 「目的に合わせて筆記具を選び、その特ちょうを生かして書こう」という学習目標で、小学校第6学年の書写の授業を構想し、1単位時間(45分)の学習指導過程を記しなさい。(60点)

令和6年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査解答用紙

言語・社会系 国語教育問題群

選択科目合計得点

選択科目
共通問題

受験番号	E3M -
------	-------

共通問題 合計得点	
--------------	--

問題 1
------

得点	
----	--

--

言語・社会系 国語教育問題群

選択科目
共通問題

受験番号	E3M -
------	-------

問題 2
------

得点	
----	--

--

令和6年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査解答用紙

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題 1 (国語科教育)

選択科目
専門領域問題 1

受験番号	E3M -
------	-------

専門領域問題 合計得点	
----------------	--

問題 1
------

得点	
----	--

[ ]
[ ]
[ ]

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題 1 (国語科教育)

選択科目

専門領域問題 1

受験番号 E3M -

問題 2

得点

--

令和6年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査解答用紙

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題 2 (国語学)

選択科目
専門領域問題 2

受験番号	E3M -
------	-------

専門領域問題 合計得点	
----------------	--

問題 1
------

得点	
----	--

--

問題 2
------

得点	
----	--

[ ]
[ ]

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題 3 (国文学)

選択科目	受験番号 E3M -	専門領域問題	
専門領域問題 3		合計得点	

問題 一	得点	
------	----	--

	設問三	
	設問二	
		設問一 【A】の作者名
		【B】の作者名

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題 3 (国文学)

選択科目

専門領域問題 3

受験番号 E3M -

問題 二

得点

設問三	設問二	設問一

令和6年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査解答用紙

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題 4 (書写書道)

選択科目
専門領域問題 4

受験番号	E3M -
------	-------

専門領域問題 合計得点	
----------------	--

問題 1
------

得点	
----	--

--

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題 4 (書写書道)

選択科目

専門領域問題 4

受験番号 E3M -

問題 2

得点

--